

第30回(令和5年度) 千葉県建築文化賞 表彰作品集

千葉県建築文化賞創設30周年記念特集



主催：  千葉県

共催：  一般社団法人 千葉県建築士会

千葉県建築文化賞について



千葉県知事 熊谷 俊人

令和5年度の千葉県建築文化賞に多くの皆様から御応募をいただき、誠にありがとうございました。

千葉県建築文化賞は、建築文化や居住環境に対する県民の意識の高揚と、うるおいとやすらぎに満ちた快適なまちづくりを推進することを目的に平成6年度に創設されました。

第30回となる今年度は、68点もの御応募をいただきました。

その結果、千葉県建築文化賞検討会議による検討内容を踏まえ、最優秀賞1点、優秀賞4点及び入賞4点の合計9点を選定したところです。

受賞作品は、新築の建物から既存ストックを有効活用したもので多岐にわたっており、歴史的な景観を継承するもの、人々の暮らしや生業に寄り添ったもの、周辺環境との調和を生むものなど、いずれも千葉の魅力を高め、地域の活性化に貢献する素晴らしい作品ばかりです。これらの建築物が、地域社会の中で親しまれ、本県の建築文化の向上と、より良いまちづくりの推進に寄与していくことを心から期待しています。

今後とも県では、社会環境の変化等に対応し、県民の命と暮らしを守るとともに、恵まれた自然環境や優れた都市機能を持つ千葉で、全ての県民が生きる価値、働く価値を感じられる「千葉の未来」を創造していくため、全力で取り組んでまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、受賞者並びに御応募いただいた皆様のますますの御活躍をお祈り申し上げまして、あいさついたします。

令和6年3月

目次

千葉県建築文化賞について	1	選考の基準	10
第30回千葉県建築文化賞選考経過と総評	2	第30回千葉県建築文化賞検討会議	10
キッコーマン中央研究所	3	千葉県建築文化賞の実績(応募総数・受賞作品数)一覧	10
the RECORDS	4	事務局コメント	10
三井化学 袖ヶ浦センター リニューアルプロジェクト	5	千葉県建築文化賞創設30周年記念特集	
たがやすいえ	6	千葉県建築文化賞の30年	11
おおたかの森の住宅	7	千葉県建築文化賞過去表彰作品の紹介	12
café madoi	8	歴代選考委員	17
蔵元飯沼本家 主屋	8	創設30周年記念誌発刊にあたって	18
有限会社 和楽 ギフトSHOPわこう	9	千葉県建築文化賞検討会議事務局より	18
道の駅しょうなん てんと(直売所棟)	9	受賞作品の位置	

第30回千葉県建築文化賞選考経過と総評

応募68点から9点を表彰



千葉県建築文化賞検討会議委員長 北原 理雄

(選考経過)

第30回千葉県建築文化賞は令和5年6月の検討会議で募集要領を定め、7月上旬から9月下旬まで応募を受け付け、総数68点の応募をいただいた。(部門別内訳は下表のとおり。)

応募作品は、施工が新型コロナウイルス感染症の蔓延期と重なるなど、その影響を受けたものが少なくなかったが、前回の50点を上回る結果となった。困難な状況のもとで力作に応募・推薦して下さった皆さまに深く感謝したい。

一次選考はすべての応募用紙を一堂に展示し、その記載と写真をもとに投票を行い、一般建築物9点、住宅4点を選んだ。次いで11~12月の4日間をかけ、現地を訪問し、建築物の説明を伺いながら詳細に調査した。二次選考は12月開催の検討会議で、現地調査の報告を踏まえて再度投票を行い、討議を重ねながら優秀な建築物を選んだ。

なお、今回も選考の公明性を保つため、委員と関係のある建築物が応募している場合は、そのことを確認したうえで、当該委員は討議に参加せず、票を投じないこととした。

その結果、最優秀賞1点、優秀賞4点、入賞4点を表彰候補作品として決定した。

今回は新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけ変更になり、種々の規制・制限が緩和されたが、検討会議は前回と同様に座席間隔を広くとり、オンライン参加を導入して開催された。準備に奔走していただいた事務局に心から感謝したい。

募集部門	選考経過	応募総数	現地調査 (第1次選考)	受賞作品選定(第2次選考)		
				最優秀賞	優秀賞	入賞
一般建築物		40	9	1	2	4
住宅		28	4	0	2	0
合計		68	13	1	4	4

(総評)

一般建築物の部への応募は40点であり、昨年度の25点を大きく上回った。幅広い用途の作品が寄せられ、表彰にいたらなかった作品にも質の高いものが多かった。

最優秀賞の「キッコマン中央研究所」は、江戸時代から醤油づくりが行われてきた街に立地する研究所の建て替え計画である。周囲に点在する伝統的な街並みとスケールを合わせて2階建てとし、随所で外部に視線が抜ける建物になっている。1階に実験エリアが置かれ、2階にはオフィス、カフェ、吹抜け、テラスなどが市松状に配置され、切妻屋根の集合体が光と風を取り入れている。「自然の移ろいを感じられ、研究者が楽しく働ける環境」という建築主の要望にみごとに応えた建築である。

優秀賞の「the RECORDS」は、築35年のビジネスホテルを大改修複合商業施設に転用したプロジェクトである。隣接する公園とのつながりを生むため、1、2階を開放的な店舗とし、3、4階をオーナーのオフィス、5階を会員制飲食店としている。既存建物を活用しつつ地域の活性化をはかる建築主の心意気が、内外のデザインにも反映している。

「三井化学 袖ヶ浦センター リニューアルプロジェクト」は、竣工後35年を経過した研究所の改修プロジェクトである。既存建物の水平に広がる開口部と成熟した外部環境を活かし、内外が連続する交流空間を生みだしている。設計に先立って若手社員中心のワーキンググループを立ち上げ、DIYによる小規模改修を実施した取り組みも魅力的である。

入賞の「café madoi」は、バス通り沿いに立地する細長いカフェである。道路沿いの庭に面して大きなガラス面を開き、床の高低差を使って緑との多様な距離感を演出している。歩道沿いの緑のなかに設けられたベンチも好感が持てる。「蔵元飯沼本家主屋」は、築350年余の主屋を大改修し、住宅から飲食店に用途変更したものである。困難な法的条件をクリアし、先祖から受け継いだ建物を後世に受け渡そうとする熱意が伝わってくる。「有限会社 和楽 ギフトSHOPわこう」は、重要伝統的建造物群保存地区の一角、小野川沿いに建てられた木造店舗である。1階にカフェとギフトショップ、2階に民泊が入った下見板張り、棧瓦葺きの建物は、周囲の伝統的建物とよく調和している。「道の駅しょうなん てんと(直売所棟)」は、手賀沼のほとりに建つ道の駅の拡張プロジェクトである。勾配屋根が連続する大屋根ひろばは地域の新しいシンボルを目指し、催事空間としても活用されている。

住宅の部への応募は、昨年度を3点上回る28点であった。質の高い作品も散見したが、全体として住まい方への積極的提案がやや弱いように感じられた。

優秀賞の「たがやすいえ」は、南に鋸山、西に三浦半島と富士山、北に東京湾を一望する山頂の住宅である。この一帯は、かつて宅地開発で尾根が削られ、樹木が切り倒されていた。計画は、植生が戻りつつある尾根の環境復元を手助けする思いを込め、崖の安息角に留意しつつ建物を配置したという。

「おおたかの森の住宅」は、既存住宅地の一角に新築された住宅であり、中廊下をはさんで各室を配置したプランをとっている。中廊下は幅2m強、天井高約6m、外壁ガラス張りのゆったりした明るい空間であり、サンルーム、ホール、テラスなど、諸室の延長として家族の生活をつなぐ多彩な機能を持ち、玄関の地窓を通して、プライバシーを保ちつつ街ともつながっている。多くの住宅地で更新が課題となっている現在、ひとつのあり方を示す事例である。

一般建築物の部

住宅の部

最優秀賞

一般建築物の部

建築主：キッコーマン株式会社

設計：株式会社日建設計／鹿島建設株式会社

施工：鹿島建設株式会社

所在地：野田市野田338

～環境と街の歴史を繋いでいく建築～

キッコーマン中央研究所



蔵や黒板塀が点在する街並みと連続した外観

千葉県野田市の地にて、江戸時代からしょうゆ醸造が行われており、1917年に8家が合同で「野田醤油株式会社」を設立、今に至ると聞き、歴史の深さを感じずにはいられない。計画地の周りには、伝統家屋や神社、黒板塀と瓦屋根の倉庫、国の登録有形文化財が点在しているなか、景観やスケール感をも考え延約1万㎡を2階建てに抑え屋根形状を切妻や片流れに工夫したことで伝統的な街並みに調和している。もちろん外壁や屋根の質感及び色合いも景観に融合している。水平的広がりを持つ2階建ての新たな研究施設は1階部を実験エリア、2階部をオープンエリアの明快なバーチカルゾーニングされた2層構成を市松状に配置された吹抜、階段による機能連携やコミュニケーションの活性化で、上下階の密接な

機能関係性、立体的な回遊性を生み出し、視線が変化し見え隠れする。不整形でありつつ一体感のあるワークプレイスの中で、研究者が働く場所を自由に選べ集中したい時やリラックスしたい時それぞれにて空間認知の選択性がある場所がうまく造られている。「市松状」的な平面で部分的に段差を使うことで選択する場所が出来てきておもしろい。吹抜けも一体感をまし研究者が快適に過ごせる空間が研究開発拠点としての場所造りを感じる。照明も色温度を時間で変化させるサーカディアン制御とし自然光を合わせてあり心までも落ち着く。

全ての考えが、地球環境への配慮に取り組み自然光や自然の風、雨水など積極的に利用し消費エネルギーが増大しがちな研究施設における環境負荷低減に感動する。

(竹江 文章)



2階のオープンスペースと1階実験エリアをつなぐ、市松状配置の吹抜



フロアの中央部にも光を導く中庭

(撮影全て：雁光舎(野田東徳))

建築主：株式会社拓匠開発
設計：株式会社拓匠開発
シロアナ設計共同体
株式会社千都建築設計事務所
施工：松栄建設株式会社
所在地：千葉市中央区弁天3-2-18

優秀賞

一般建築物の部

～旧ホテルのリノベーションで生まれた小気味よいビル～

the RECORDS



外観(北側)

千葉公園に面した旧ビジネスホテルが、大胆な改修でインパクトのある建物に生まれ変わった。1階の飲食店やベーカリーは、子連れで公園をお散歩に訪れた人たちでにぎわっている。窓越しの緑がまぶしい。3、4階は、このビルのオーナーで運営にあっている会社のオフィスになっている。公園を望む開放感のある2階テラス含め、同会社の顧客限定スペースが設けられている。

築35年のRC造ホテルは一般に階高が低く隔壁が多く、大改修して他用途に使うには条件が悪い。そこをあえて逆手に取り、スラブや壁を抜いた痕跡などを荒々しく残し勢いのある空間を創出している。外観でまず目を引くのは、

ファサードに残る上れない階段と撤去した風除室の跡。各階の案内板もホテル時代のものの上に改修後の平面を重ねてみせるなど、既存建物があつたからこそできるユニークなデザインに徹している。最上階は同社の隠れ家的プライベートレストランとバー。ビジネスホテル

のスケール感がこの階では親密さの演出に一役かっている。改修にはひところまでいかに新築に近づけるかが求められたが、こうした遊び心の散りばめられた改修空間がでけると建替えより改修を好む人が増えるのではないかな。

the RECORDSはこのビルで完結していない。本ビルのオーナー兼プロデューサーは、千葉市を地盤とする不動産開発業者として、千葉公園のポテンシャルに着目している。百万都市の中央駅である千葉駅からとても近いのにほとんど知られていない。公園に面して戦略的に布石を打っていくエリアマネジメントの将来に期待がふくらむ。

(岡部 明子)



1F Bakeryトイット



1Fイートイン

(撮影全て:神宮 巨樹)

優秀賞

一般建築物の部

～内外共に優れて快適なワークスペースとして
改修された大規模な研究所～

建築主：三井化学株式会社
設計：洲崎洋輔建築設計事務所
+ 株式会社アクシス+ MTDO inc.
施工：株式会社バウハウス丸栄
所在地：袖ヶ浦市長浦580-32

三井化学 袖ヶ浦センター リニューアルプロジェクト



食堂外観[夕景]

日本有数の規模で先進的な高分子・合成化学材料等を開発し取り扱う、総合化学メーカーの研究所である。かつて35年前袖ヶ浦に完成した同研究所だが、今回リニューアルプロジェクトとして本格的に改修された。敷地面積237,100㎡、建築面積2,200㎡、延べ面積1,800㎡に及ぶ低層で大規模な本施設だ。建物の老朽化による問題点や、現代的なワークスタイルにそぐわなくなった課題を前にして、特に内外空間の繋がりに対する改修が求められた。その一方で、時と共に成熟した外部環境による「建築と環境」がのびやかに広がり、均衡のとれたその風景をより良く守ることも肝要であった。

都心ではなかなか体験し難いこのような解放感ある袖ヶ浦のパブリックスペースを、これからも良好に継承するため、今回の改修にあたり既存建築の特徴的な水平に広がる開口部を注目した。そして、主に天井面の仕上げを質感のある素材で構成し、利用者

が内外で五感に連続する空間体験ができるように計画した。実際、現在はリーダーを中心として社員により快く利用されている。

また、今回の大規模な改修にあたり、工期を数回に分けた細やかなローテーションを実施した。それによって、関係者による空間理解度を徐々に深め、実際に体験した利用者の意見を汲み取り「みんなの研究所」のあり方を探求できる「サステイナブルな改修」と言えるようになった。さらに、たまたま車椅子での見学を余儀なくされた審査員の一人にとっては、大変心地良いサポートとバリアフリーを実感できたことは、とても印象的であった。（岩村 和夫）



食堂B多目的スペース想定[内観]



食堂Aカフェ個人スペース[内観]

(撮影全て:中山保寛)

優秀賞

住宅の部

建築主：K氏
設計：古谷デザイン建築設計事務所
施工：株式会社笹原工務店
所在地：富津市

～自然再生の為に建築が出来ること～

たがやすいえ



東側夕景 北東に位置する物見台より見る

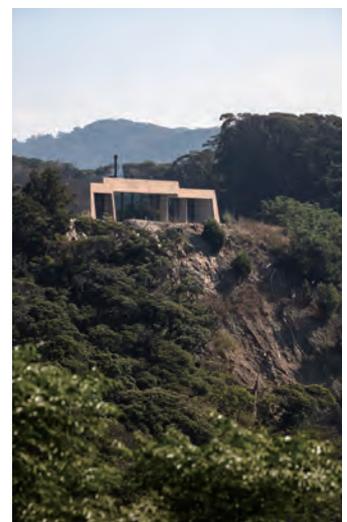
この作品の審査の為に山の頂に赴いたわけだが、そこには山の尾根を削り取る樹木伐採の痕があった。伐採されたまま、一部の切り株から再生の兆しが生じる程の期間の後、この土地は売りに出されたそうである。この土地の持つ経緯を踏まえて解釈するなら、この作品は、自然に人の手を施すことで共生しながら取り戻す役割を担っている。

設計者はその責任を十分に受け止め、失った尾根を復元するかのような建物形状と、土の色に馴染む色調に調色した浸潤性の保護塗料を外壁のコンクリートに施した。建築が放つ質感は、人工的ではありながらも景色に馴染み、再生への歩みを進めた様を感じさせる。建物周辺への植樹は、害獣のキョンに荒らされてしまい、植生の再生にはまだ多くの時間が必要なようだが、住まい手の自然を慈しむ気持ちは伝わってくる。時間を重ねるほどに、建物の色調は味わいを深め、樹木も再生していくだろう。

もちろん、プランにおいても、周囲に広がる恵まれた景色を存分に活かしながら、機能的でシンプルな構成となっており、落ち着いた空気を纏い、心地良さが伝わってくる素晴らしい建築である。ただ、この作品を建築文化賞として評する意味と問われれば、この土地の再生への期待である。これから整備していく周辺環境も含め、自然との共生・共栄と評される未来に繋がる事を願っている。（加藤 未佳）



リビング・ダイニングルーム
敷地を囲む山々や大型船が行き交う海を望む



西側遠景 削り取られた尾根を
復元するような建物形状

(撮影全て:山内 紀人)

優秀賞

住宅の部

建築主：山崎博史

設計：株式会社須藤剛建築設計事務所

施工：株式会社佐久間工務店

所在地：流山市

～全てを緩やかに繋ぐ余白としての中廊下のある家～

おおたかの森の住宅



北側外観

敷地は流山市に1970年代に開発された住宅地にあり、そこには庭付専用住宅(地上2階)が建っていた。この「おおたかの森の住宅」は建築主ご夫婦と子供のための住まいで、リモートワーク用の書斎と家で過ごすことが多いことから、一日中快適に過ごせる住宅を求められていた。

計画のキーとなるのが建物中央南北に通る中廊下である。幅は室としてはやや狭い約2.2m、天井高は約6mで上部壁はガラス張りである。廊下は各室同士の音やプライベートと仕事を緩やかに仕切る役割を成す一方、各室を繋ぐ移動の空間、諸室の延長として庭やホールのように多様に使うことができる空間で、視線が空に抜ける開放感や外部環境を感じるための余白であり、心地良い空間となっている。

書斎は玄関脇に配置し靴に履きかえて出かけることで、仕事への切替えができる。玄関の地窓は道路からの視線は遮りながら、外を行き交う人を垣間見ることができるのが面白

い。また、家具や建具などの木内装材をラワンで統一したことが、色味も併せて落ち着いた空間づくりに貢献していると感じた。ラワンの表面処理も丁寧で素朴な柔らかい仕上がりになっているのが印象に残った。

当初設計者は、2階建の計画もスタディしたとのことだったが、敷地に余裕があり平屋としたことで、平面移動の気軽さと中廊下の余白が生まれ、快適に家族が過ごせる空間を生み出すことに成功した。

将来、家と共に家族が年を重ねていって、子供が巣立った後もこの住宅であれば大がかりな改修をすることなく、快適に過ごしていけるのではないだろうか。(藤本 香)



多様な使い方を想定した廊下



LDKから廊下と庭そして公園へ続く

(撮影全て:新建築社 写真部)

建築主：有限会社季織苑
設計：飯島さとし建築設計室
株式会社まちづくり設計舎
施工：積水ハウス建設関東株式会社 千葉店
有限会社季織苑
所在地：千葉市若葉区小倉町863-3

入賞

一般建築物の部

～庭のある空間の豊かさを共感できるセルフカフェ～

café madoi

千葉市住宅街バス通りに面した場所に緑溢れる敷地が広がる。緑の向こうに大屋根の建物が垣間見える。「建物」と「庭」が手を組んで生まれたcafé madoiだ。造園業を営む会社が運営し、緑溢れる庭のある家を開放したようなセルフカフェやシェアキッチンなど、まちの人の「したい」を拾いあげる場を目指している。

空間設計を「庭」からスタートし、造園と建築の対話と価値の共有を重ねながらすすめたという。来訪者は場所により違った視点で内外の空間と緑を体感できる。



全景(冬) [街との調和]



入り口(夏) [外にいるような空間]
(撮影全て:伏木 博)

大通りには敷地内の歩道側バス停前にまちの人が座れるベンチを設置。歩道の街路樹と敷地内の緑も調和し「まちの庭」として広がりを生みだしている。

大屋根の下は木製デッキに点在するような室配置とし、ガラスで内外を隔てた外のようなキッチン併設の空間や上方のテーブル席からは空と枝葉の広がりを感じ、下方のカウンター席では土や下草、水音が間近に感じられる。緑や草花がそこにある必然性や季節の移ろう様子が、自然のままのように計算されているのが見事だ。造園設計の重要性を再認識した。

café madoiの来訪者は何度訪れても新しい発見がある。多くの「したい」が生まれるのが期待できる。
(藤本 香)

建築主：株式会社飯沼本家
設計：建築設計事務所 山田屋
施工：岩瀬建築有限会社
所在地：印旛郡酒々井町馬橋106

入賞

一般建築物の部

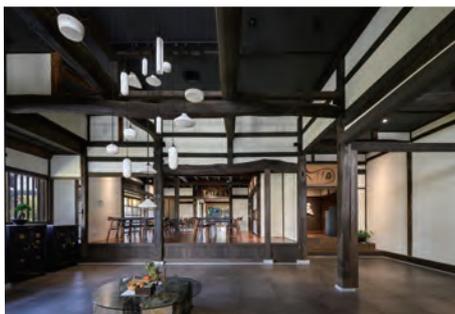
～江戸中期の風を感じる主屋～

蔵元飯沼本家 主屋

酒々井町に飯沼本家があり、飯沼家が酒造りを家業にされるのは地名の元となるのを感じる。今から400年程前より、この地でブランド名「甲子」を世に出し、日本酒の源となる清水を育むために、森を健全に守り、敷地内のいくつもの歴史的建築物を継承し、蔵元の姿を守り続けられている主屋の改修、増築、住宅から飲食店への用途変更を完結した建物がとても大きく目に映る。本建物は市街化調整区域内である中、法適合された設計者に驚かされる。また、その様な過程の中、大きな注目点として耐震改修も工夫されたことが窺える。主要な出入



全景



土間から客室を眺める
(撮影全て:小野吉彦)

口から土間のホールがあり、見上げれば江戸中期の小屋組が印象的で心地よく来訪者を迎える空間になっている。旧住居の座敷部床は、畳から木製床とし、イス・テーブルの飲食形式とされており、とてもシンプルな空間を造られていて落ち着く。天井や壁も和風に仕上り、照明もやわらかくて良い。食事をしながら手入れされた中庭も鑑賞されれば、ますます人々の心に刻まれることと思う。廊下他洗面所も広く使え方への配慮がされた改修となっている。この主屋そして敷地内のいくつもの歴史的建築物を、今後も大切に活用されることがこれからの未来へ続くことを願う。

(竹江 文章)

入賞

一般建築物の部

建築主：有限会社和楽
設計：有限会社トーシン建築設計事務所
施工：直営（大工 田中正男）
所在地：香取市佐原イ3412

～佐原の重要伝統的建造物群保存地区に加わった、魅力的な伝統木造の商家～

有限会社 和楽 ギフトSHOPわこう

この建物は、重要伝統的建造物群保存地区（佐原）の小野川右岸沿い中橋から3軒目にある。これまで何度か本賞の見学で訪れた。本地区が文化財保護法によって定められた保存地区であるため、ここに記す新築商家の構造は伝統木造2階建てであり、景観・環境を脅かさないことを考慮し、可能な限り伝統的建物とした。そして、周囲と共鳴し合いより豊かな街並みを発展させるような建物とする理念に基づいて、全体が企画・設計された。最近川沿いの道路が美しく舗装され、デザインされた街灯を新設するなど、保存地区の街路景観は一変した。



佐原重要伝統的建造物群保存地区に溶け込む建物になって行くでしょう



前面小野川右岸道路からの写真、申請建物と大和塀

建物の1階はカフェ及びギフトショップ、2階は快適な民泊用である。計6名がベッドで宿泊できる、この地区では珍しい施設だ。屋根は三河いぶし瓦切り落し棧瓦葺き、出し桁化粧垂木とし、外壁の見え掛り部分は和風下見板貼り、建具も木製とするばかりでなく、この独特な地区に馴染むよう、塀も木製押し縁板塀とした。また内部空間も、1階カフェと2階A室の天井に民家風踏み天井を採用し、和風を印象付けた。この地区には観光客用のトイレがなかったため、誰でも使える男女用トイレ及び子供連れ用の給湯設備付き授乳室を設置し、公的利便性に配慮した。

（岩村 和夫）

入賞

一般建築物の部

建築主：柏市
設計：有限会社ナスカ一級建築士事務所
施工：広島・古川特定建設工事共同企業体／城山・森特定建設工事共同企業体
岡田・トキワ特定建設工事共同企業体／日進・三和特定建設工事共同企業体
所在地：柏市箕輪新田59-2

～ヒト・モノ・コトが大屋根に集う～

道の駅しょうなん てんと（直売所棟）

この「てんと」と呼ばれる大屋根は、手賀沼畔に位置する道の駅の拡張としてつくられた農産物直売所である。家型の同じ形の棟を連結させた屋根の形状が特徴的だが、周辺の風景にみられる農業ハウスを参照したものだという。

農業ハウスの形態は、妻面に強い正面性をもつ。それに対して、45度に切り落としていくことで、いくつもの方向に顔を向けている姿に仕立てている。柏市側からきても、橋を渡って我孫子市側からきても、手賀沼の水辺から立ち寄っても正面が出迎えてくれるように工夫したという。象徴的な造形には成功したが、平面構成をみると沼に



南側外観

（撮影：新建築社写真部）



人々の通過動線であり、滞留動線にもなる大屋根下ひろば

（撮影：浅川敏）

背を向けている。プロポーザル案で示されていた、ガレリア的空間を抜けて水辺に誘われる流れが弱まっているのが惜まれる。

道の駅はそもそも、一般道にも高速道路のSA/PA的なものを求める声に応じて国レベルで制度化されて生まれた。地元自治体に関わることから、地域振興施設としての役割が強まっていった。道の駅しょうなんは、柏市のアグリビジネスパーク構想に基づいている。地元の農家さんや住民が参画する手賀沼まちづくりセンターが運営に関わる試みは、今後、都市的住民の多い地域の道の駅のモデルになっていきそうだ。

（岡部 明子）

選 考 の 基 準

次の事項を選考の基準とし、総合的に審査します。

- デザイン性に優れていること
- まちなみや周辺の景観と調和がとれていること
- 安全で快適な建築空間を創出していること
- 環境負荷の低減に配慮していること
- 防災への配慮がなされていること
- 施工上優れていること
- その他、独自の取組や提案がなされていること

※建築基準法等の諸法令に適合しており、かつ近隣等との紛争が生じていないこと等も含む。

第30回千葉県建築文化賞検討会議

【敬称略 委員は五十音順】

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 委員 長 北原 理雄：千葉大学名誉教授 | 委 員 岡部 明子：東京大学大学院教授 |
| 副委員長 岩村 和夫：東京都市大学名誉教授 | 委 員 加藤 未佳：日本大学教授 |
| | 委 員 竹江 文章：一般社団法人千葉県建築士会名誉会長 |
| | 委 員 藤本 香：建築士、千葉大学特任教授 |

千葉県建築文化賞の実績(応募総数・受賞作品数)一覧

回数	年度	応募総数	建 築 文 化 賞			合計	建築文化奨励賞
			部 門				
1～19回計 (H6～H24)		1,600	景観上優れた建築物の部	46	96	58	
			ユニバーサルデザインに配慮した建築物の部	26			
			環境に配慮した建築物の部	24			
20	H25	68	一般建築物の部	4	6	2	
			住宅の部	2			
1～20回計		1,668				102	60

回数	年度	応募総数	部門別内訳	部 門	建 築 文 化 賞			
					最優秀賞	優秀賞	入賞	合計
21	H26	52	32	一般建築物の部	1	2	3	6
			20	住宅の部	0	1	2	3
22	H27	54	33	一般建築物の部	1	3	2	6
			21	住宅の部	1	1	0	2
23	H28	98	52	一般建築物の部	0	3	2	5
			46	住宅の部	0	3	1	4
24	H29	81	56	一般建築物の部	1	3	2	6
			25	住宅の部	0	2	1	3
25	H30	75	37	一般建築物の部	0	2	3	5
			38	住宅の部	1	2	1	4
26	R1	67	37	一般建築物の部	1	2	3	6
			30	住宅の部	1	1	1	3
27	R2	59	45	一般建築物の部	1	5	2	8
			14	住宅の部	0	0	1	1
28	R3	53	27	一般建築物の部	1	2	1	4
			26	住宅の部	1	2	1	4
29	R4	50	25	一般建築物の部	1	1	3	5
			25	住宅の部	1	2	1	4
30	R5	68	40	一般建築物の部	1	2	4	7
			28	住宅の部	0	2	0	2
合計		657			13	41	34	88

※1 千葉県建築文化賞は、「景観上優れた建築物の部」及び「高齢者・障害者等に配慮した建築物の部」の2部門への表彰制度として平成6年度に創設。
 ※2 第3回(平成8年度)に「建築文化奨励賞」を新設。
 ※3 第5回(平成10年度)に「環境に配慮した建築物の部」部門を新設。
 ※4 第12回(平成17年度)に「高齢者・障害者等に配慮した建築物の部」から「ユニバーサルデザインに配慮した建築物の部」へと部門の名称を改称。
 ※5 第20回(平成25年度)に「景観上優れた建築物の部」、「ユニバーサルデザインに配慮した建築物の部」及び「環境に配慮した建築物の部」の3部門から「一般建築物の部」及び「住宅の部」の2部門へと部門を再編。
 ※6 第21回(平成26年度)より「建築文化賞」及び「建築文化奨励賞」から「最優秀賞」、「優秀賞」及び「入賞」へと賞の区分を再編。

第30回千葉県建築文化賞に御応募いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。
 応募総数68点の中から最優秀賞1点、優秀賞4点及び入賞4点の、合わせて9点が
 選定されましたが、応募作品はどれも優れた特徴をもった質の高い作品でした。
 作品に携わられた皆様に敬意を表し、今後ますますの御活躍を期待しております。

(千葉県建築文化賞検討会議事務局)



千葉県建築文化賞創設30周年記念特集

千葉県建築文化賞の30年

千葉県建築文化賞検討会議委員長 北原 理雄

千葉県建築文化賞は満30歳になりました。長きにわたって優れた作品を提供して下さった建築主・設計者・施工者の皆さん、難しい選考に参加し、活発な意見交換を重ねて下さった委員の皆さん、面倒な事務作業を円滑にこなして下さった担当職員の皆さんに、この場を借りてお礼を申し上げます。

30年間で寄せられた作品は合計2,325件にのぼります。平均すると毎年80件近い応募があったこととなります。社会・経済の変動を受けて応募数が増減し、作品規模にもばらつきがありますが、多くの方々の熱意に支えられ、一貫して良質な作品に恵まれたことは何よりの幸せでした。

記憶に残る作品は枚挙にいとまありませんが、3つのトピックに的を絞ります。

第1は香取市佐原の町並み整備です。建築文化賞では第15回(2008年)に景観の維持・向上を実現している建築物群として「香取市佐原歴史的景観形成地区」を表彰していますが、それ以外に単体でも8件の建物を表彰しています。特に「さわら町屋館(上川岸小公園)」(第26回)は、伝統技術を継承して町並みの連続性を補完している魅力的な建築です。

第2はリノベーションです。近年は持続可能な開発への関心が高まり、古建築の保存修復だけでなく、現代建築の再生活用にも優れた事例が増えています。「市原湖畔美術館」(第21回)は、旧施設のコンクリート構造体を残し、周辺環境と一体になった体験型の美術館を実現しています。また、ビジネスホテルの躯体を活かして複合商業施設にした「the RECORDS」(第30回)は、地域そのものの再生を目指す興味深い試みです。

第3は地元企業の貢献です。グローバル企業の良質な建築も地域の建築文化向上に役立ちますが、地域に根ざした企業の思いが結実すると、いっそう味わい深い成果が生まれます。「京葉銀行千葉みなと本部」(第22回)、「ZOZO本社屋」(第28回)、「キッコーマン中央研究所」(第30回)などには、街と企業が共鳴して文化を育てていく姿を見ることができます。

千葉県建築文化賞は、建築文化と居住環境に対する人びとの意識を高め、うるおいとやすらぎに満ちた快適なまちづくりを促進することを目的にしています。そして、これからも社会の要請に応えつつ、優れた建築物を顕彰し、地域の文化を豊かにする質の高いストック形成をお手伝いしていきます。皆さまのいっそうのお力添えをお願いいたします。

千葉県建築文化賞過去表彰作品の紹介



千葉県建築文化賞ホームページへ
(表彰作品の写真は、こちらで
ご覧いただくことが可能です。)

第1回(1994年)

■ 景観

海岸美術館
(南房総市) 建築主: ㈱モスフードサービス
設計: 石井和紘建築研究所
施工: 大成建設(株) 千葉支店

竹中工務店技術研究所
(印西市) 建築主: ㈱竹中工務店
設計: ㈱竹中工務店
施工: ㈱竹中工務店

南花園の家
(千葉市) 建築主: K氏
設計: ㈱カトーアソシエイツ
施工: 三建建築創作(株)

■ 高齢者・障害者

鴨川市総合保健福祉会館
(鴨川市) 建築主: 鴨川市
設計: ㈱榎本建築設計事務所
施工: 清水建設・富士建工業共同企業体

中銀ライフケア白井
(白井市) 建築主: 中銀マンション(株)
設計: ㈱新居千秋都市建築設計
施工: ㈱フジタ東京支店

市川の家
(市川市) 建築主: K氏
設計: KATO建築設計室
施工: ㈱第一工務店

第2回(1995年)

■ 景観

千葉市美術館・千葉中央区役所
(千葉市) 建築主: 千葉市
設計: ㈱大谷研究室
施工: 清水・西松・ナカノ・三菱共同企業体

千葉市立打瀬小学校
(千葉市) 建築主: 千葉市
設計: シーラカンス
施工: 銭高・松栄共同企業体

パティオス
(千葉市) 建築主: 三菱地所 他
設計: 喜多徹夫 他
施工: 竹中工務店 他

■ 高齢者・障害者

雇用促進事業団ポリテクセンター千葉研修寮
(千葉市) 建築主: 雇用促進事業団千葉職業能力開発促進センター
設計: ㈱榎本建築設計事務所
施工: 長谷工・青山建設共同企業体

厚生年金サントール千葉
(千葉市) 建築主: 千葉県
設計: ㈱日本設計
施工: 安藤・三井・福田・鈴栄建設工事共同企業体

鈿持邸
(木更津市) 建築主: K氏
設計: 加瀬澤建築設計室 加瀬澤文芳
施工: 大坪清次

第3回(1996年)

■ 景観

千葉県立幕張総合高等学校
(千葉市) 建築主: 千葉県
設計: ㈱榎本建築設計事務所
施工: 戸田・鉄建・富士工・石川特定建設工事協同企業体
奥村・新日本・式田特定建設工事共同企業体
松栄・杉田特定建設工事共同企業体

印西市中央駅北コミュニティセンター
(印西市) 建築主: 印西市
設計: ㈱日建設計
施工: 住友建設(株)

千倉・海の住宅
(南房総市) 建築主: S氏
設計: ㈱黒木実建築研究室
施工: 加藤工務店 加藤 清

■ 高齢者・障害者

西川邸
(市原市) 建築主: N氏
設計: ㈱榎本建築設計事務所
施工: 新日本建設(株)

船橋の家
(船橋市) 建築主: N氏
設計: ㈱アトリエCOSMOS
施工: ㈱特井工務店

第4回(1997年)

■ 景観

かずさアカデミアホール
(木更津市) 建築主: 千葉県
設計: ㈱坂倉建築研究所
施工: ㈱竹中工務店・三井建設(株) ㈱銭高組

大多喜町立大多喜小学校
(夷隅郡大多喜町) 建築主: 大多喜町
設計: ㈱榎本建築設計事務所
施工: ㈱屋代工務店・式田建設工業(株)

和洋女子大学佐倉セミナーハウス
(佐倉市) 建築主: 学校法人和洋学園
設計: ナンシー・フィンレイ
+ 千葉学ノファクターエヌアソシエイツ
施工: 戸田建設(株)

木更津の家(大澤邸)
(木更津市) 建築主: O氏
設計: 濱田昭夫(TAC濱田建築設計事務所)
施工: ㈱新昭和

■ 高齢者・障害者

浦安市当代島公民館
(浦安市) 建築主: 浦安市
設計: ㈱久米設計
施工: 西松建設(株)

第5回(1998年)

■ 景観

日本コンベンションセンター国際展示場9~11ホール
(千葉市) 建築主: 千葉県
設計: ㈱榎本総合計画事務所
施工: 清水建設(株) ㈱大林組 三井建設(株)

志方邸
(いすみ市) 建築主: S氏
設計: アーキテクトファイブ 堀越英嗣+松岡拓公雄
+ 川村純一+城戸崎博孝
施工: ㈱屋代工務店

■ 環境

鬼越の家
(市川市) 建築主: N氏
設計: 加藤武志建築設計室
施工: ㈱中川工務店

すだれの家
(浦安市) 建築主: N氏
設計: 中野恒明+アプル総合計画事務所
施工: ㈱岡本工務店

第6回(1999年)

■ 景観

印西市ふれあい文化館
(印西市) 建築主: 印西市
設計: ㈱石本建築事務所
施工: 鹿島建設(株) 東京支店 千葉営業所

アミュゼ柏
(柏市) 建築主: 柏市
設計: ㈱日本設計
施工: 東急建設(株) 東関東支店・
(株)長谷川工務店・斎藤建設(株)

■ 高齢者・障害者

指宿邸
(習志野市) 建築主: Y氏
設計: 夏目設計事務所
施工: ㈱木源ハウジング

社会福祉法人希桜会ケアハウス サニー秋桜
(千葉市) 建築主: 社会福祉法人希桜会
設計: ㈱榎本建築設計事務所
施工: ㈱鴻池組 東京本店

■ 環境

君津市保健福祉センターふれあい館
(君津市) 建築主: 君津市
設計: ㈱坂倉建築研究所
施工: 新日本製鐵(株) 大野屋建設(株)

ガーデンプラザ新検見川
(千葉市) 建築主: 鹿島建設(株)
設計: 鹿島建設(株)一級建築士事務所
施工: 鹿島建設(株) 東京支店 千葉営業所

第7回 (2000年)

■ 景観

キッコーマン野田本社屋 建築主：キッコーマン株式会社
(野田市) 設 計：(株)石本建築事務所
施 工：(株)竹中工務店 東関東支店

ぱ・る・るプラザ千葉(当時) 建築主：郵政省(当時)
(千葉市) 設 計：郵政省大臣官房建築部(当時)
施 工：(株)奥村組 東京支社 共立建設(株) 東京支社
東鉄工業(株)[共同企業体]

しゅはり本店 建築主：株式会社しゅはり
(香取市) 設 計：株式会社スタジオ宙
施 工：株式会社しゅはり

■ 高齢者・障害者

風の村 建築主：社会福祉法人 たすけあい倶楽部
(八街市) 設 計：(株)双立デザイン設計事務所
施 工：佐藤工業(株) 関東支店

■ 環境

日本貿易振興機構アジア経済研究所
(千葉市) 建築主：日本貿易振興機構アジア経済研究所
設 計：株式会社日建設計
施 工：(株)熊谷組・大成建設(株)・(株)竹中工務店
[共同企業体]

日本大学理工学部船橋校舎3号館
(船橋市) 建築主：日本大学理工学部
設 計：大成建設(株)一級建築士事務所
施 工：大成建設(株) 千葉支店

第8回 (2001年)

■ 景観

大多喜町立老川小学校 建築主：大多喜町
(夷隅郡大多喜町) 設 計：(株)榎本建築設計事務所
施 工：山本建設株式会社

千葉市立海浜打瀬小学校 建築主：千葉市
(千葉市) 設 計：(株)桑田建築設計事務所
施 工：新日本建設株式会社
松栄建設株式会社[共同企業体]

■ 高齢者・障害者

ディアフレンズ美浜 建築主：社会福祉法人 春陽会
(千葉市) 設 計：(株)榎本建築設計事務所
施 工：矢作建設工業株式会社 東京支店

ヴォーネン本塾 建築主：社会福祉法人 六親会
(印西市) 設 計：森田建築設計事務所
施 工：株式会社石川組

■ 環境

エコビレッジ松戸 建築主：財団法人 電力中央研究所
(松戸市) 設 計：大成建設(株)一級建築士事務所
施 工：大成建設(株) 千葉支店

周郷建設新社屋 建築主：S氏
(八千代市) 設 計：(株)川口建築設計事務所
施 工：周郷建設株式会社

第9回 (2002年)

■ 景観

幕張ベイタウン・コア 建築主：千葉県企業庁
(千葉市) 設 計：(株)設計・計画 高谷時彦事務所
施 工：新日本建設(株)

東金市保健福祉センター 建築主：東金市
(東金市) 設 計：(株)日本設計
施 工：鹿島建設(株) 東京支店

■ 高齢者・障害者

山武みどり学園 建築主：社会福祉法人 翳翠会
(大網白里市) 設 計：(株)榎本建築設計事務所
施 工：戸田建設(株) 千葉支店

■ 環境

日本大学理工学部テクノプレース15
(船橋市) 建築主：学校法人 日本大学
設 計：日本大学理工学部 坪山幸王 株式会社 梓設計
施 工：西松建設株式会社 東関東支店

**木と住まいの情報館
モクイチ** 建築主：千葉県木材市場協同組合
(東金市) 設 計：(株)アルセッド建築研究所
施 工：古谷建設(株)[共同企業体]・吉岡建設(株)
(共同企業体)

第10回 (2003年)

■ 景観

栄町総合交流拠点ドラムの里 建築主：栄町
(印旛郡栄町) 設 計：(株)環都市・建築計画事務所
施 工：共立工業(株)

本塾ファミリア館 建築主：本塾村
(印西市) 設 計：(株)榎本建築設計事務所
施 工：古谷建設(株)

旧 水田家住宅 建築主：学校法人城西大学
(鴨川市) 設 計：大田建築設計研究所
施 工：(株)大林組

■ 高齢者・障害者

小規模高齢者複合施設 じゅらく 建築主：社会福祉法人 阿育会
(香取市) 設 計：夏目設計事務所
施 工：常総開発工業(株) 佐原支店

高齢者福祉施設 杜の家 建築主：社会福祉法人 豊和会
(香取市) 設 計：(株)榎本建築設計事務所
施 工：佐藤工業(株) 千葉営業所

第11回 (2004年)

■ 景観

流通経済大学新松戸キャンパス
(松戸市) 建築主：学校法人 日通学園
設 計：清水建設株式会社一級建築士事務所
施 工：清水建設株式会社 千葉支店

■ 高齢者・障害者

四街道市南部総合福祉センター「わろうべの里」
(四街道市) 建築主：四街道市
設 計：株式会社佐藤総合計画
施 工：戸田建設株式会社 千葉支店
鷗沢建設株式会社

三和保健福祉センター 建築主：市原市
(市原市) 設 計：株式会社榎本建築設計事務所
施 工：株式会社鈴木組 株式会社本吉工務店

■ 環境

みつわ台の家 建築主：I氏
(千葉市) 設 計：株式会社結設計
施 工：佐藤建設工業株式会社 東京支店

第12回 (2005年)

■ 景観

城西大学鋸南セミナーハウス(1期)
(安房郡鋸南町) 建築主：学校法人城西大学
設 計：株式会社久米設計
施 工：清水建設株式会社 千葉支店

東京理科大学薬学部新キャンパス
(野田市) 建築主：学校法人東京理科大学
設 計：株式会社松田平田設計
施 工：清水建設株式会社

AIR HUT(えあ はっと) 建築主：M.O氏 Y.T氏
(流山市) 設 計：大成建設株式会社 一級建築士事務所
施 工：大成建設株式会社 千葉支店

■ ユニバーサルデザイン

特別養護老人ホーム市原園・軽費老人ホーム溪泉荘
(市原市) 建築主：社会福祉法人 昭和村
設 計：株式会社榎本建築設計事務所
施 工：西松建設株式会社 東関東支店

■ 環境

日本大学理工学部船橋校舎14号館
(船橋市) 建築主：学校法人日本大学
設 計：株式会社日本設計
施 工：大成建設株式会社 千葉支店

マブチモーター株式会社本社棟
(松戸市) 建築主：マブチモーター株式会社
設 計：日本アイ・ピー・エム株式会社
株式会社日本設計
施 工：清水建設株式会社 千葉支店

第13回 (2006年)

■ 景観

千葉市立美浜打瀬小学校 建築主：千葉市
(千葉市) 設計：株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ
施工：新日本・池田工建設共同企業体

とみうら元気倶楽部 建築主：南房総市
(南房総市) 設計：株式会社榎本建築設計事務所
施工：株式会社熊谷組 首都圏支店

歳替え(鴨川・質蔵のリフォーム)
(鴨川市) 建築主：I氏
設計：野口修アーキテクトアトリエ
施工：ホームドクター・ハクモン株式会社

■ 環境

東京大学柏キャンパス新領域環境棟
(柏市) 建築主：国立大学法人 東京大学
(計画コンセプト・建築設計ディレクション：
大野秀敏+東京大学大野研究室)
設計：日本設計・大成建設設計共同企業体
施工：大成建設株式会社 千葉支店・
株式会社関電工 千葉支店

第14回 (2007年)

■ 景観

四街道さつき幼稚園 建築主：学校法人下志津学園
(四街道市) 設計：仙田満 + 環境デザイン研究所
施工：株式会社千葉工業

■ ユニバーサルデザイン

エルブレス 建築主：扶桑レクセル株式会社、有楽土地株式会社
(八千代市) 設計：株式会社日建ハウジングシステム
施工：株式会社間組

■ 環境

タクボエンジニアリング東金テクニカルセンター
(東金市) 建築主：タクボエンジニアリング株式会社
設計：清水建設株式会社一級建築士事務所
施工：清水建設株式会社 千葉支店

第15回 (2008年)

■ 景観

香取市佐原歴史の景観形成地区
(香取市) 活動団体：特定非営利活動法人小野川と佐原の
町並みを考える会

開成学園那古宿舎 建築主：学校法人開成学園
(館山市) 設計：大成建設株式会社 一級建築士事務所
施工：大成建設株式会社 千葉支店

竹中工務店東関東支店 建築主：株式会社竹中工務店
(千葉市) 設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店

■ ユニバーサルデザイン

船橋市立リハビリテーション病院
(船橋市) 建築主：船橋市
設計：株式会社日本設計
施工：奥村・木村・京成特定建設工事共同企業体

■ 環境

千葉県自治会館 建築主：千葉県市町村総合事務組合
(千葉市) 設計：株式会社日建設計
施工：鹿島・旭特定建設工事共同企業体

第16回 (2009年)

■ 景観

回向院市川別院 建築主：宗教法人回向院
(市川市) 設計：河原泰建築研究室
施工：松井建設株式会社

音楽ホールのある家 建築主：松岡氏
(鎌谷市) 設計：龍口元哉建築設計事務所
施工：株式会社大畑工務店

■ ユニバーサルデザイン

産経新聞印刷千鳥センター 建築主：株式会社産経新聞社
(浦安市) 設計：株式会社サンケイビルテクノ
鹿島建設株式会社一級建築士事務所
施工：鹿島建設(株) 東京建築支店

■ 環境

神田外語大学7号館 建築主：学校法人佐野学園
(千葉市) 設計：株式会社松田平田設計
施工：大成建設株式会社 千葉支店

第17回 (2010年)

■ 景観

東光電気工事株式会社市川センター
(市川市) 建築主：東光電気工事株式会社
設計：鹿島建設株式会社一級建築士事務所
施工：鹿島・大林共同企業体

新日本製鐵君津製鐵所本館 建築主：新日本製鐵株式会社君津製鐵所
(木更津市) 設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店

■ 環境

日本貨物航空株式会社ライン整備ハンガー
(成田市) 建築主：日本貨物航空株式会社
設計：新日鉄エンジニアリング株式会社
一級建築士事務所
施工：新日鉄エンジニアリング株式会社

竹中技術研究所・耐火実験棟 建築主：株式会社竹中工務店
(印西市) 設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店

第18回 (2011年)

■ 景観

ホキ美術館 建築主：株式会社ホキ美術館
(千葉市) 設計：株式会社日建設計
施工：株式会社大林組

幕張インターナショナルスクール
(千葉市) 建築主：学校法人幕張インターナショナルスクール
設計：株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ
施工：株式会社群藤工務店

■ ユニバーサルデザイン

竹内医院 建築主：竹内 弘
(富津市) 設計：空間研究所
施工：株式会社佐藤秀

■ 環境

いすみ市立岬中学校 建築主：いすみ市
(いすみ市) 設計：株式会社日本設計
施工：新日本建設株式会社

Villa99 I期(OMOYA) 建築主：鈴木敬一
(山武市) 設計：鈴木隆+更田章司+㈱ARKプランニング
施工：㈱ARKプランニング

千葉流古民家再生術 建築主：川添賢二
(富里市) 設計：井川建築設計事務所
施工：共新建設株式会社

第19回 (2012年)

■ 景観

大多喜町役場庁舎 建築主：大多喜町
(夷隅郡大多喜町) 設計：株式会社千葉学建築計画事務所
施工：大成建設株式会社 千葉支店

桜井邸/多面体の屋根 館山 建築主：桜井氏
(館山市) 設計：横河健/横河設計工房
施工：糸平興産株式会社

■ ユニバーサルデザイン

さくさべ坂通り診療所 建築主：さくさべ坂通り診療所
(千葉市) 設計：加藤武志建築設計室
施工：株式会社中野工務店

南流山の家 建築主：工藤 義幸
(流山市) 設計：丸山耕平建築設計事務所
施工：常陽建設株式会社(ASJつくばスタジオ)

■ 環境

雑木林のまち 建築主：旭興産株式会社
(袖ヶ浦市) 設計：有限会社ヤクシジ建築デザイン事務所
施工：清水建設株式会社 千葉支店

柏市立柏の葉小学校 建築主：柏市
(柏市) 設計：株式会社INA新建築研究所
施工：関東・永岡特定建設工事共同企業体
+椎名・助川特定建設工事共同企業体

第20回 (2013年)

■ 一般建築物

山武市立しらはたこども園
(山武市) 建築主: 山武市
設計: 株式会社竹中工務店
施工: 株式会社竹中工務店

千葉ロッテマリーンズ屋内練習場
(千葉市) 建築主: 株式会社千葉ロッテマリーンズ
設計: 大成建設株式会社一級建築士事務所
施工: 大成建設株式会社千葉支店

東京理科大学総合研究機構 光触媒国際研究センター
(野田市) 建築主: 学校法人東京理科大学
設計: 株式会社竹中工務店
施工: 株式会社竹中工務店

THE FARM -AGRIZM PARK CHIBA KATORI-
(香取市) 建築主: 株式会社和郷
設計: 有限会社ドス・パートナーシップ
施工: 阿部建設株式会社/株式会社石毛ハウジング

■ 住宅

百日紅のある家
(松戸市) 建築主: 松本氏
設計: 株式会社井上尚夫総合計画事務所
施工: 北野建設株式会社

Example-House
(千葉市) 建築主: 須藤浩孝
設計: 株式会社デ・ステイル建築研究所
施工: 白井興業株式会社

第21回 (2014年)

■ 一般建築物

(最優秀賞) 市原湖畔美術館
(市原市) 建築主: 市原市
設計: カワグチテイ建築計画
施工: 山内工業株式会社

(優秀賞) 恋する豚研究所
(香取市) 建築主: 社会福祉法人福祉楽園
設計: アトリエ・ワン
施工: 石井工業株式会社

(優秀賞) 成田高等学校1号館
(成田市) 建築主: 学校法人成田山教育財団
設計: 株式会社山下設計
施工: 清水建設株式会社 千葉支店

(入賞) 沢井製菓株式会社関東工場
(茂原市) 建築主: 沢井製菓株式会社
設計: 大成建設株式会社一級建築士事務所
施工: 大成建設株式会社 千葉支店

(入賞) 学校法人渋谷教育学園幕張中学・幕張高等学校 30周年記念棟
(千葉市) 建築主: 学校法人渋谷教育学園
設計: 株式会社竹中工務店
施工: 株式会社竹中工務店

(入賞) 千葉大学るのほな同窓会館
(千葉市) 建築主: 国立大学法人千葉大学
設計: 鈴木 弘樹 + 田中 朋久
施工: 山内工業株式会社

■ 住宅

(優秀賞) House in TSUTSUMINO
(野田市) 建築主: 橋本氏
設計: 布施 茂/fuse-atelier
施工: 株式会社長野工務店

(入賞) 篠原久雄邸
(印旛郡酒々井町) 建築主: 篠原氏
設計: 有限会社神田総合建築設計事務所
施工: 石井工業株式会社

(入賞) 牧の原団地 1-21号棟
(松戸市) 建築主: 独立行政法人都市再生機構
設計: 株式会社窓建コンサルタンツ
施工: 株式会社浅沼組 東京本店

第22回 (2015年)

■ 一般建築物

(最優秀賞) 京葉銀行千葉みなと本部
(千葉市) 建築主: 株式会社京葉銀行
設計: 株式会社日建設計
施工: 株式会社竹中工務店 東関東支店

(優秀賞) 勝浦市芸術文化交流センター(キュステ)
(勝浦市) 建築主: 勝浦市
設計: 株式会社山下設計
施工: 前田建設工業株式会社 東京建築支店

(優秀賞) The University DINING
(市川市) 建築主: 学校法人千葉学園 千葉商科大学
設計: 工藤 和美+堀場 弘/シーラカンズK&H
施工: 株式会社竹中工務店 東関東支店

(優秀賞) 流山市立おおたかの森小・中学校、流山市立おおたかの森センター、流山市立おおたかの森こども図書館
(流山市) 建築主: 流山市
設計: 株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ
施工: 株式会社大林組

(入賞) はくすい保育園
(佐倉市) 建築主: 社会福祉法人誠友会
設計: 株式会社山崎健太郎デザインワークショップ
施工: 株式会社東建建商

(入賞) 八千代市立中央図書館・八千代市市民ギャラリー
(八千代市) 建築主: 八千代市
設計: 株式会社岡田新一設計事務所
施工: 前田建設工業株式会社 千葉営業所

■ 住宅

(最優秀賞) 鴨川の家
(鴨川市) 建築主: A氏
設計: 吉野弘建築設計事務所
施工: 株式会社ケイティエス

(優秀賞) ちはら台の家
(市原市) 建築主: 柳 光彦・柳 幸子
設計: 野口修アーキテクトアトリエ
施工: 株式会社中野工務店

第23回 (2016年)

■ 一般建築物

(優秀賞) 新柏クリニック
(柏市) 建築主: 医療法人社団中郷会新柏クリニック
設計: 株式会社竹中工務店
施工: 株式会社竹中工務店

(優秀賞) 常盤神社
(船橋市) 建築主: 意富比神社(船橋大神宮)
設計: 株式会社社寺建築研究所一級建築士事務所
施工: 株式会社大林組

(優秀賞) キックマンアリーナ(流山市民総合体育館)
(流山市) 建築主: 流山市
設計: 株式会社INA新建築研究所
+ 株式会社蓄設備設計
施工: 株式会社 フジタ

(入賞) 鋸南町都市交流施設・道の駅保田小学校
(安房郡鋸南町) 建築主: 鋸南町
設計: N.A.S.A.設計共同体
(architecture WORKSHOP 空間研究所
協設計組織ADH NASCA)
施工: 東海建設株式会社 鋸南支店

(入賞) 暁星国際流山小学校
(流山市) 建築主: 学校法人 暁星国際学園
設計: 芦原太郎建築事務所
施工: スターツC AM株式会社

■ 住宅

(優秀賞) 海と大地の家ジオグラフィックハウス
(銚子市) 建築主: M氏
設計: 川嶋彦一郎アトリエ+ラムラックス株式会社
施工: 岡田土建株式会社

(優秀賞) 松戸の家
(松戸市) 建築主: 渡辺 栄一
設計: 暮らし十職 一級建築士事務所
施工: 株式会社大山建工

(優秀賞) 上総喜望の郷おむかいさん
(木更津市) 建築主: 社会福祉法人 みづき会
設計: 株式会社仲建築設計スタジオ
施工: 株式会社大城組

(入賞) いつも日なた、いつも日かげの家
(いすみ市) 建築主: 松本清・松本作恵
設計: 桑原茂建築設計事務所
施工: 吉田工務店+松本家具

第24回 (2017年)

■ 一般建築物

(最優秀賞) トスラブ館山ルアーナ
(館山市) 建築主: 関東ITソフトウェア健康保険組合
設計: 株式会社日建設計 一級建築士事務所

(優秀賞) 銚子商工信用組合本店
(銚子市) 建築主: 銚子商工信用組合
設計: 株式会社竹中工務店
施工: 株式会社竹中工務店/岡田土建株式会社
大勝建設株式会社

(優秀賞) 梅郷礼拝堂
(野田市) 建築主: 宗教法人大師山 報恩寺/株式会社笹川
設 計: 株式会社加藤建築設計事務所
施 工: 株式会社渡辺富工務店

(優秀賞) 一棟貸し古民家の宿「まるがやつ」
(夷隅郡大多喜町) 建築主: 株式会社人と古民家
設 計: 株式会社人と古民家
施 工: 三浦建設株式会社

(入賞) 東京クラシック 森のクラブハウス・馬主クラブ棟
(千葉市) 建築主: 株式会社 東京クラシック
設 計: 古谷デザイン建築設計事務所
施 工: (森のクラブハウス) 株式会社松村組
東京支店
(馬主クラブ棟) 根本建設株式会社

(入賞) 一宮どろんこ保育園
(長生郡一宮町) 建築主: 社会福祉法人どろんこ会
設 計: ユニップデザイン株式会社
施 工: 片岡工業株式会社

■ 住宅

(優秀賞) 菅澤武兵衛邸
(香取郡多古町) 建築主: 根本 成光
設 計: 株式会社ゆま空間設計
施 工: 丸西建材有限会社

(優秀賞) 富津リゾートセカンドハウス
(富津市) 建築主: 西川 岳男
設 計: 株式会社田井勝馬建築設計工房
施 工: 株式会社小島建設

(入賞) ソーシャルレジデンス船橋
(船橋市) 建築主: 株式会社 オークハウス
設 計: 笠掛伸建築設計事務所
施 工: 株式会社ダイニチ

第25回 (2018年)

■ 一般建築物

(優秀賞) ハレアカラ サービス付き高齢者住宅
(野田市) 建築主: 有限会社ワイオハ
設 計: 株式会社河原泰建築研究室
施 工: 有限会社山田建築

(優秀賞) シラハマ校舎
(南房総市) 建築主: 合同会社WOULD
設 計: 一級建築士事務所あわデザインスタジオ
施 工: 株式会社コハラ建設

(入賞) 旭町診療所
(千葉市) 建築主: 田邊 節子、田邊 政裕
設 計: 田邊曜建築設計事務所
施 工: 株式会社辰

(入賞) 新柏クリニック めぐりの庭
(柏市) 建築主: 医療法人社団中郷会 新柏クリニック
設 計: 株式会社竹中工務店
施 工: 株式会社竹中工務店

(入賞) 御宿 海楽
(夷隅郡御宿町) 建築主: ホテル海楽株式会社
設 計: 一色ヒロタカ+中村篤史
/studio Irodori建築設計事務所
施 工: 株式会社石井工務店 小山建築工務株式会社

■ 住宅

(最優秀賞) 高田 伊藤邸
(千葉市) 建築主: 伊藤 博訓
設 計: 株式会社西本組 西本建築事務所
施 工: 保川建設株式会社

(優秀賞) 町保の家
(茂原市) 建築主: I氏
設 計: 前原香介建築設計事務所
施 工: 有限会社片岡建設

(優秀賞) かぜの小路
(流山市) 建築主: 森田 元彦・篤子
設 計: 佐藤 文 + 鹿嶋 信哉/K+Sアーキテクト
施 工: スターツCAM株式会社

(入賞) ナガレノイエ
(流山市) 建築主: K氏
設 計: 一級建築士事務所ikmo
施 工: 株式会社須賀工務店

第26回 (2019年)

■ 一般建築物

(最優秀賞) さわら町屋館 (上川岸小公園)
(香取市) 建築主: 香取市
設 計: 有限会社TAKUMA建築設計事務所
施 工: 株式会社伊藤工務店

(優秀賞) 犬吠テラステラス
(銚子市) 建築主: 株式会社大勝
設 計: 株式会社篠崎弘之建築設計事務所
施 工: 株式会社三幸

(優秀賞) 宮下どろんこ保育園
つむぎ×TSUMUGICAFE+子育て支援センターちきんえつぐ
(君津市) 建築主: 社会福祉法人どろんこ会
設 計: ユニップデザイン株式会社
施 工: 株式会社新昭和

(入賞) ニッケコルトンプラザ ツムグテラス
(市川市) 建築主: 日本毛織株式会社
設 計: 株式会社竹中工務店
施 工: 株式会社竹中工務店

(入賞) moto.8
(市川市) 建築主: 株式会社パールユニティ
設 計: みかんぐみ
施 工: 西武建工株式会社

(入賞) One Table
(松戸市) 建築主: 大島棧司建築設計事務所
設 計: 大島棧司建築設計事務所
施 工: 大島棧司建築設計事務所

■ 住宅

(最優秀賞) 椿庵
(千葉市) 建築主: T氏
設 計: 一級建築士事務所ikmo
施 工: 株式会社中野工務店

(優秀賞) 山武 野口邸
(山武市) 建築主: 野口 寛尚
設 計: 住友林業ホームテック株式会社
施 工: 住友林業ホームテック株式会社

(入賞) 「地域とつながる小さな街並み」
(松戸市) 建築主: 山口 輝夫
設 計: 株式会社杉坂建築事務所
施 工: 株式会社杉坂建築事務所

第27回 (2020年)

■ 一般建築物

(最優秀賞) 竹中技術研究所リニューアルプロジェクト
(印西市) 建築主: 株式会社竹中工務店
設 計: 株式会社竹中工務店
施 工: 株式会社竹中工務店

(優秀賞) 丘の幼稚園 (まこと第2幼稚園)
(千葉市) 建築主: 学校法人 山口学園
設 計: 株式会社STUDIO YY
施 工: 木村建設工業株式会社

(優秀賞) 高門宮記念JFA夢フィールド
(千葉市) 建築主: 公益財団法人 日本サッカー協会
設 計: 三菱地所設計・戸田建設一級建築士事務所設計共同体
施 工: 戸田建設株式会社千葉支店

(優秀賞) 新柏クリニック糖尿病みらい
(柏市) 建築主: 医療法人社団中郷会新柏クリニック
設 計: 株式会社竹中工務店
施 工: 株式会社竹中工務店

(優秀賞) 千葉商船ビル
(香取市) 建築主: 千葉商船株式会社
設 計: 岡建工事株式会社一級建築士事務所
施 工: 岡建工事株式会社

(優秀賞) 栗源第一薪炭供給所 (1K)
(香取市) 建築主: 社会福祉法人 福祉楽団
設 計: アトリエ・ワン
施 工: 株式会社ハヤシ工務店

(入賞) むつざわスマートウェルネスタウン・道の駅・つどいの郷
(長生郡睦沢町) 建築主: 睦沢町 むつざわスマートウェルネスタウン株式会社
設 計: パシフィックコンサルタンツ株式会社
施 工: 株式会社群聳工務店

(入賞) 銚子駅舎
(銚子市) 建築主: 東日本旅客鉄道株式会社 千葉支社
設 計: 東日本旅客鉄道株式会社千葉一級建築士事務所
株式会社JR東日本建築設計
施 工: 鉄建建設株式会社 東京鉄道支店

■ 住宅

(入賞) 車窓のほっこりする家～松波の家#2
(千葉市) 建築主: M氏
設 計: アトリエ24一級建築士事務所
施 工: 有限会社伸建設

第28回 (2021年)

■ 一般建築物

(最優秀賞)ZOZO本社屋
(千葉市) 建築主：株式会社ZOZO
設計：中村拓志 & NAP建築設計事務所
株式会社 竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店

(優秀賞)香取市佐原チャレンジショップ(上仲町第一施設)
(香取市) 建築主：香取市 佐原信用金庫
設計：岸本章設計所
施工：石井工業株式会社

(優秀賞)千葉ウシノヒロバ
(千葉市) 建築主：株式会社千葉牧場
設計：株式会社TAIMATSU一級建築士事務所
施工：株式会社湯川工務店

(入賞)いちばらライフアンドワークミッションオフィス
(市原市) 建築主：市原DMO (一般社団法人市原市観光協会)
設計：kurosawa kawara-ten
施工：kurosawa kawara-ten

■ 住宅

(最優秀賞)東我孫子の家
(我孫子市) 建築主：I氏
設計：稲田豊作一級建築士事務所
施工：小倉建設株式会社

(優秀賞)古民家あらやし
(勝浦市) 建築主：岡田 智子
設計：株式会社中村工務店
施工：株式会社中村工務店

(優秀賞)Spiral and Parallelogram / クレパスノイエ
(船橋市) 建築主：東山氏
設計：伊藤潤一建築都市設計事務所
多田脩二構造設計事務所
施工：株式会社大和工務店

(入賞)唯・巧・居の家
(松戸市) 建築主：ポラスガーデンヒルズ株式会社
設計：ポラスガーデンヒルズ株式会社
施工：ポラテック株式会社

第29回 (2022年)

■ 一般建築物

(最優秀賞)エルビザの里
(千葉市) 建築主：社会福祉法人清輝会
設計：株式会社ゼロ・アーキテクツプラス
コンサルティング
施工：輝建設株式会社

(優秀賞)のだのこども園
(野田市) 建築主：学校法人加藤学園
設計：水上哲也建築設計事務所 一級建築士事務所
施工：株式会社篠原工務店

(入賞)三菱銀行佐原支店旧本館
(香取市) 建築主：香取市
設計：株式会社坂倉建築研究所
施工：清水建設株式会社 千葉支店

(入賞)丸山郵便局
(南房総市) 建築主：日本郵便株式会社
設計：日本郵政株式会社一級建築士事務所
施工：住友林業株式会社

(入賞)市原ゴルフクラブ市原コースクラブハウス
(市原市) 建築主：株式会社市原ゴルフ倶楽部
設計：株式会社大林組一級建築士事務所
施工：株式会社大林組

■ 住宅

(最優秀賞)香取の引き継がれた家
(香取市) 建築主：八木 晃一
設計：株式会社社理工舎
施工：株式会社社理工舎

(優秀賞)HOUSE F
(流山市) 建築主：福井 啓介 + 福井 美穂
設計：株式会社かまくらスタジオ
施工：有限公司アイエフ

(優秀賞)金柑の実る住まい
(千葉市) 建築主：T.M
設計：アトリエ24一級建築士事務所
施工：株式会社佐久間工務店

(入賞)谷津の音楽小屋 Atelier Musica
(習志野市) 建築主：相川 美咲
設計：KTM (神成建築計画事務所+MIU建築工房)
施工：有限会社島田建設

歴代選考委員

(肩書は最終年度当時) ※敬称略

氏名	肩書	期間	氏名	肩書	期間
青山 靖	(社)千葉県建築士事務所協会会長	H6~H8	齋藤 市衛	千葉県都市部長	H9
明智 克夫	社団法人千葉県建築士会名誉会長	H6~H19	岩村 和夫	東京都市大学名誉教授	H10~
石井 信義	千葉県建設業協会会長	H6	伊能 楯雄	千葉県都市部長	H10
海老根 寧	(福)千葉県身体障害者福祉協会理事長	H6~H10	神林 保夫	(福)千葉県身体障害者福祉協会常務理事	H11~H13
川上 昌子	淑徳大学社会学部教授	H6~H13	君塚 洋司	(福)千葉県社会福祉協議会常務理事	H11~H12
北原 理雄	千葉大学名誉教授	H6~	佐藤 喜美子	千葉県健康福祉部長	H11~H12
工藤 和美	建築家	H6~H11	田辺 英夫	千葉県都市部長	H11
周郷 紀男	(社)千葉県建築士会名誉会長	H6~H13	五十嵐 浩	(社)千葉県建築士事務所協会前会長	H12~H13
鈴木 民三	千葉県社会福祉協議会会長	H6	篠原 聡子	日本女子大学家政学部准教授	H12~H19
鶴巻 昭二	新日本建築家協会・千葉代表	H6~H7	田中 修一	(社)日本建築家協会・千葉代表	H12~H13
野口 瑠璃	工業・環境が「イ」	H6~H21	加藤 英一	千葉県都市部長	H12
守屋 秀夫	昭和音楽大学教授・千葉大学名誉教授	H6~H10	前田 浩一	(福)千葉県社会福祉協議会常務理事	H13
山田 昇	読売新聞社写真部部長待遇	H6~H9	山本 博	(社)千葉県建設業協会建築担当委員	H13
西川 達男	千葉県社会部長	H6	松戸 和雄	千葉県健康福祉部長	H13
木内 政成	千葉県都市部長	H6	東城 浩光	千葉県都市部長	H13
辻 宜志	(社)千葉県建設業協会専務理事	H7~H12	夏目 幸子	建築家、NPO住まい・まち研究会理事長	H14~H30
渡邊 保	(福)千葉県社会福祉協議会常務理事	H7~H8	梅田 勝	千葉県健康福祉部長	H14~H15
石橋 暎壽	千葉県社会部長	H7~H8	武間 豊夫	千葉県都市部長	H14~H15
久我 陽一	千葉県都市部長	H7	青柳 英俊	(一社)千葉県建築士会名誉会長	H20~H25
島貫 俊秀	(社)日本建築家協会・千葉代表	H8~H11	岡部 明子	東京大学大学院教授	H20~
園田 真理子	明治大学理工学部助教授	H8~H13	藤本 香	建築士、千葉大学特任教授	H22~
伊藤 貞雄	千葉県都市部長	H8	圓崎 直之	(一社)千葉県建築士会名誉会長	H26~H29
相原 敏郎	(社)千葉県建築士事務所協会相談役	H9~H11	竹江 文章	(一社)千葉県建築士会名誉会長	H30~
高梨 嘉己	(福)千葉県社会福祉協議会常務理事	H9~H10	穎原 澄子	千葉大学大学院准教授	R1
荒 孝一	千葉県社会部長	H9~H10	加藤 未佳	日本大学教授	R2~

並べ順は年度毎に、五十音順 (行政の委員は年度の一番下に位置)

創設30周年記念誌発刊にあたって

一般社団法人千葉県建築士会 名誉会長 竹江 文章

この度、千葉県建築文化賞創設30周年を迎えるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

1987年に、(社)千葉県建築士会が主催し第1回「建築コンクールちば」がスタートしました。その後、1994年の第8回まで続き、この間「ちば住まいと街づくりフェア」を県と共催により開催してきました。1995年に県建築指導課のご協力の下「建築コンクールちば」を発展名称変更し、千葉県との共催による現在の「千葉県建築文化賞」が誕生しました。

この年は、阪神淡路大震災の発生した年で、その後も中越地震や東日本大震災、熊本地震などに続き今年能登半島地震にみまわれました。近年は地震だけではなく風水害も多発していて建物の安全性だけでなくインフラ整備も求められる昨今、建築士の役割の大切さを感じます。

千葉県建築文化賞として30年間の総応募数は2,325件と聞き、県内の建築文化に深い関心と理解、そして熱い思いで取り組まれている建築主、設計者、施工者の方々から注目されている建築文化賞であることで30年の歩みの成果を感じています。

地球温暖化に対し、社会的に脱炭素化を進めている中で建築設計を進める上で、AI導入やBIMの活用も求められています。近年、社会的に求められている脱炭素を取り入れる設計もみられ技術者の力を注いだ作品もあり、将来に期待します。

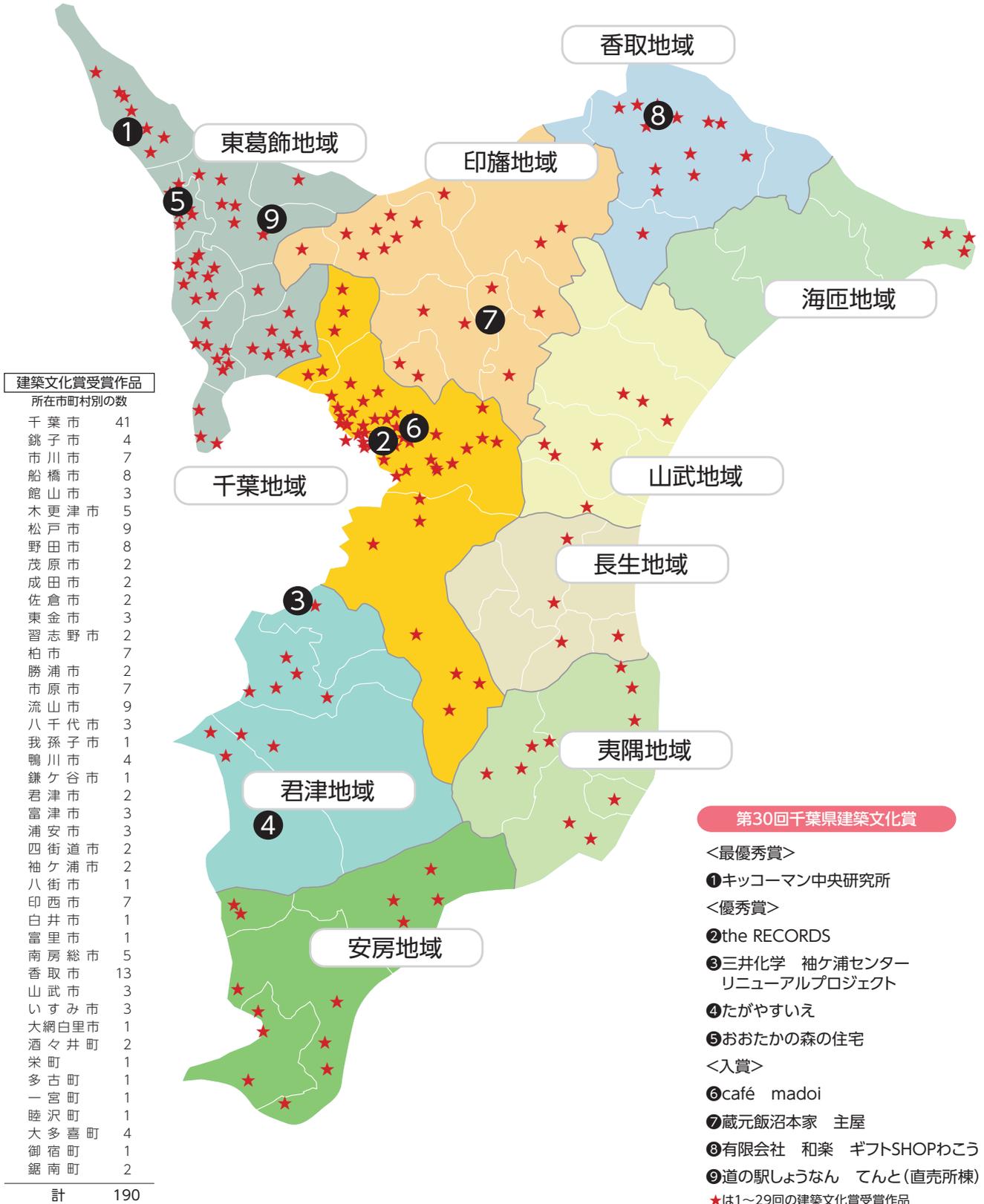
結びに今まで築いて頂いた諸先生方また千葉県のご苦勞に感謝と敬意を表し、この賞が建築文化の発展に益々寄与することを祈念し挨拶とさせていただきます。

千葉県建築文化賞検討会議事務局より

千葉県建築文化賞は、多くの皆様の協力に支えられ、回を重ねてまいりました。その間、県下の広い地域にわたり、190(奨励賞を含めると250)の建築物が受賞され、それぞれの地域に根付いています。

第31回の作品応募は、令和6年夏頃行う予定です。皆様方の御応募をお待ちしております。

受賞作品の位置



お問い合わせ先

千葉県県土整備部都市整備局建築指導課
 一般社団法人 千葉県建築士会

〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1
 TEL.043(223)3180 FAX.043(225)0913

〒260-0013 千葉市中央区中央4-8-5
 TEL.043(202)2100 FAX.043(202)2101

後援

(公社)千葉県建築士事務所協会

(一社)日本建築構造技術者協会関東甲信越支部JSCA千葉

(一社)日本建築学会関東支部千葉支所

(公社)日本建築家協会関東甲信越支部千葉地域会

(一社)千葉県設備設計事務所協会